



例会場：ホテル プエナビスタ／例会時間：第1・2水曜日 19:00~20:00, 第3・4・5水曜日 12:30~13:30

「お城を見つめ直す」

9月7日の移動例会

里山に児童を親しませるプロジェクト

場所…「松本市青年の家」と芥子坊主山一帯



スケジュール

9月10日(土)

- 12:45 受付開始「松本青年の家」玄關
- 13:15 開会 「松本青年の家」講堂
- 13:45~15:15 将棋教室
- 15:30~18:00 薪集め・キャンプ料理づくり
- 18:00~20:00 夕食・キャンプファイアー
(宿泊「松本青年の家」)



講師

将棋講師；長沢千和子女流四段
 野外活動指導；ボーイスカウト松本第4団
 自然観察；吉川 登 様
 整備事業体験；芥子坊主山市民の森
 整備推進協議会
 ジビエ燻製指導；土田考康 様
 野外工作づくり指導；井筒信一 会員

進行 田内 国際奉仕委員長

9月11日(日)

- 8:00 受付開始(芥子坊主山 駐車場)
- 8:30 開会式
- 9:00~11:00 里山整備作業／里山の自然観察
里山での工作
- 11:00~13:00 ジビエ (シカ、イノシシ、キジ、ヤマドリ
などについての説明)
燻製作りと食事
- 13:00 閉会式



里山に児童を親しませるプロジェクト報告

西牧会長

9月10日(土)から11日(日)にかけて、松本市内の芥子坊主山において「里山に児童を親しませるプロジェクト」を松本城RCが主催した。この催しは「ロータリー財団」が「地区補助金」を地域のロータリークラブに支給し、それを基に地域社会の向上に貢献することを目的として企画された事業です。

10日は「青年の家」を会場に、およそ20名の小学生達が日本将棋連盟の女流棋士長沢千和子四段の指導する「子供将棋教室」で勉強し、その後、ボーイ

スカウトの指導員の方達の指導で野外でキャンプ料理を作って夕食をとった。最後はキャンプファイアーを賑やかに楽しみ、そのまま付き添いのロータリー会員達といっしょに「青年の家」に一泊した。

11日は朝から芥子坊主山で山道を歩きながらの自然解説会や地元で里山の整備をしている方達の指導による間伐作業の実体験、さらにみんなで切り出した竹を素材の工作会などを行い、昼は猟友会員でもある専門家の指導で段ボール箱を使った燻製づくりを行った。ロータリー会員やその夫人による豚汁も作り、燻製の食材には獲りたての鹿肉も提供され、子供達の保護者も参加して40名ほどの楽しい野外昼食会で事業は終了となった。里山の木の伐採の意義、里山での鹿の被害、長野県の実情についての説明もあり、子供たちの里山整備への理解が深まった。

また地域のいろいろな方達、団体との連携で実現したこのようなイベントは、ロータリークラブの地域貢献の一つの形として意義深い事業であった。

出席報告

会員総数 22 名 (内出席規定適用免除欠席者 3 名)
本日の欠席者 6 名 (他 1 名は事前メイキャップ済)
出席率 68. 42%
前々回(12/4)修正欠席者 5 名 出席率 75%



[写真； 征矢・西牧・塚本]